

議 会 全 員 協 議 会 会 議 録

1 開会の日時及び場所

- (1) 日 時 令和8年1月19日(月)午前11時00分開会
- (2) 場 所 清川村庁舎3階 第2・3会議室

2 議員現在総数 8名

3 出席者

- (1) 出席議員 細野賢一議長・細野洋一副議長
(8名) 笹原和織議員・川瀬正行議員・城所英樹議員
落合美和議員・小林大介議員・岩澤一幸議員
- (2) 理事者側 川瀬久弥副村長、山田一夫教育長
【総務課】 清水洋一参事兼総務課防災担当課長・伊本貴志課長
【政策推進課】 岩澤勲課長
【子育て健康福祉課】 天利聡子課長・佐藤理紗主査
【学校教育課】 相原浩司課長・山脇智史係長
- (3) 事務局職員 杉山洋正議会事務局長・佐藤周平副主幹

4 欠席議員 なし

5 傍聴者 なし

6 案 件

- (1) 清川村犯罪被害者等支援条例の制定について
- (2) 宮ヶ瀬湖フィッシング利用実現可能性等調査について
- (3) こども誰でも通園制度について
- (4) 清川村幼保小中一貫校施設整備基本計画の策定について
- (5) 宮ヶ瀬中学校の休校について
- (6) 学校給食センターの運営について
- (7) その他

7 経 過

- ◎ あいさつ ① 細野議長
② 川瀬副村長

◎ 案 件

- (1) 清川村犯罪被害者等支援条例の制定について

・資料1により、総務課 清水防災担当課長から説明される。

【質疑等】

・笹原議員

支援センター等、各都道府県等で設置されているが、この条例で対象とする関係諸機関はどこか。また、条例の制定以降、どういう関係性を作っていくのか。

第13条に規定する不適切例というのは、どのようなことを対象として考えられているのか。

・清水防災担当課長

神奈川県支援センターや警察署と協定を締結して、相談があれば連携して対応をしていく。

不適切例としては、被害を受けたものの、被害を受けることになったきっかけを自ら招いてしまった例とかを想定しており、具体には規則等で定めていく。

(2) 宮ヶ瀬湖フィッシング利用実現可能性等調査について

・資料2により、政策推進課 岩澤課長から説明される。

【質疑等】

・川瀬議員

これまで長い間検討をされてきて、やっと前に進めるようにはなったが、実証事業実施場所が清川村の水の郷ではなく、相模原市の鳥居原という報告になっている。以前から国に対して要望活動なども行ってきたが、残念な結果である。

・川瀬副村長

宮ヶ瀬湖でどのようにしたら釣りができるのかということ、調査をして一番条件の良いところを選定している。地域の活性化という点で、水の郷にしたいというのは理解できるので、ご意見があったことは伝えていく。

(3) こども誰でも通園制度について

・資料3により、子育て健康福祉課 天利課長から説明される。

【質疑等】

・笹原議員

令和8年度から実施ということで、3月中に条例制定するスケジュールとなるが、設置基準や人員配置基準等を満たすことのできる余剰があるという理解でよろしいか

・天利子育て健康福祉課長

施設の増設はないかたちで、空き定員を利用した枠の中で対応していく。

(4) 清川村幼保小中一貫校施設整備基本計画の策定について

・資料4により、学校教育課 相原課長から説明される。

【質疑等】

・笹原議員

園舎等は、上段の茶畑に建設するのか。給食施設もあり、車の出入りもあるが、安全面は考慮されているか。

・相原学校教育課長

園舎棟と校舎棟は近い方が連携が図れるということで、近くへの配置となった。給食施設は、校舎棟の中にあるが、児童の安全性も考慮している。

・笹原議員

財源構成において、避難所機能もあるため、活用できる補助金は利用すべきだと思うが、基金の活用や公債費については、どう考えているか。

・岩澤政策推進課長

補助金については、防災、環境、学童保育その他、該当となるものを精査して活用していく。起債については、将来負担比率を十分考慮した上で、現状で想定されるものとして提示している。

・細野副議長

建設スケジュールは、予定通り進んでいるか。

・相原学校教育課長

建設工事には、2年かかるので開校年度は、令和12年度を予定している。

(5) 宮ヶ瀬中学校の休校について

・資料4により、学校教育課 相原課長から説明される。

【質疑等】

・川瀬議員

なぜ廃校ではなく、休校としたのか。

・相原学校教育課長

宮ヶ瀬小を令和6年度から休校としている中、生徒がいなくなり、さらに中学校も休校ということで、地域の皆さんの感情にも配慮して、休校としている。

・笹原議員

廃校と休校で手続き上の違いはあるか。

・相原学校教育課長

廃校の場合は、県との協議が必要で、休校の場合は、村の判断となっている。

(6) 学校給食センターの運営について

・資料4により、学校教育課 相原課長から説明される。

【質疑等】

・城所議員

委託先の候補はあるのか。

・川瀬副村長

近隣の市町が利用している業者などから選定をしていく。

・笹原議員

来年度中に制度設計をしていくということか。

・川瀬副村長

すでに来年度中に実施できるように予算編成を行っている。事業者の準備もあることから、夏休み位から移行できればと考えている。

(7)-1 その他（理事者側から）

・衆議院が解散し、選挙が1月27日公示、2月8日投開票の予定と報道されている。予算は、臨時会を開催する時間がないので、専決処分とさせていただきたくよろしくお願いしたい。

(7)-2 その他（議会側から）

・特になし

◎ 閉 会 細野副議長

8 閉会の日時 令和8年1月19日（月）午後0時34分閉会